

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	オハイアライ		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 20日		～ 2026年 2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	2026年 1月 20日		～ 2026年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 20日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童一人ひとりに向き合い、それぞれの個性を理解した上での療育提供を行っている	「社会性」を支援することに重きを置いており、それに必要な『個別支援』と『手段療育』のバランスを意識してプログラム提供を行っている また、通所児童へは毎日担当職員を配置し、よりお子さまの個性に応じた支援をカスタマイズしている	職員研修を通じて、スキルアップを図り、療育提供の質を高め、幅を広げる努力を行う
2	オープンな事業所を意識し、児発管と管理責任者の顔が見える事業所を推進	毎月開催している「オハイアライの宴(参観日)」に保護者の方に積極的にご参加いただき、子育て支援サポートに力を入れている	開催曜日を毎月変更し、より多くの保護者の方にご参加いただけるよう工夫をしている 参観日以外の保護者会等の企画も検討を行っていく必要がある
3	専門支援を行う上で、経験豊富な常勤スタッフの充実	様々なスキルを有する人材の採用により、年齢等に捕らわれない幅の広い職員を配置 ベテラン保育士、特別支援学校教諭、理学療法士、経験豊富な児童指導員	パートタイム職員の幅も広げて、より広い人材確保に努める 言語聴覚士の入職などより広い専門職員を配置予定

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ペアレント・トレーニングや保護者会の開催	オハイアライの宴(参観日)にて左記取り組みをカバーすることを念頭に置いていたが、参加保護者が限られており、一定以上の効果が出せない	ゲストスピーカーを招き、講演を行ってもらうような保護者会など工夫した内容で開催を試みてみたい
2	運営体制・安全管理等の説明強化	利用契約時に説明をさせてもらっているが、その説明だけでは足りないのかもしれない。特に、契約時は父親が来て、日頃のやり取りは母親と行うというようなケースでは情報源が分離してしまいがちとなり限界が出てしまう	保護者会の開催などが情報伝達の間を検討
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 オハイアイリ

公表日 2026年 4月 1日

利用児童数

12

回収数

10

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10				確保されている 広々としていて、運動などスペースの必要な時にはレイの更に広い場所で支援をいただいております	ありがとうございます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	10				満員だと思えます いつも何人もの先生に見ていただいて、先生の目も行き届いていると思えます	ありがとうございます。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10				靴置き場、荷物置き場、絵本おもちゃの置き場が決まっていて、子供に分かりやすくなっている。今日の予定がホワイトボードに書いてある 参観などで訪問をさせていただくといつも清潔で子どもたちにもわかりやすく優しい空間になっていると思えます	ありがとうございます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10				靴置き場、荷物置き場、絵本おもちゃの置き場が決まっていて、子供に分かりやすくなっている。今日の予定がホワイトボードに書いてある 参観などで訪問をさせていただくといつも清潔で子どもたちにもわかりやすく優しい空間になっていると思えます	ありがとうございます。
適切な支援の提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10				子どものことをよく見てくれていて、特性に応じた支援が受けられている それぞれ資格を持った先生方が支援してくださっています	ありがとうございます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10				あっていると思えます 連絡アプリの予定表に合わせて支援していただいております。色々楽しみながら学べるプログラムを計画してくださっております	ありがとうございます。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10				子どものことをよく見て理解してくれていて、今後どういった方がいいかを教えてくれて作成してくれている 連絡アプリの予定表に合わせて支援していただいております。色々楽しみながら学べるプログラムを計画してくださっております	ありがとうございます。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10				具体的な支援内容が設定されていて、それに沿った支援が行われていると思う 連絡アプリの予定表に合わせて支援していただいております。色々楽しみながら学べるプログラムを計画してくださっております	ありがとうございます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10				具体的な支援内容が設定されていて、それに沿った支援が行われていると思う 連絡アプリの予定表に合わせて支援していただいております。色々楽しみながら学べるプログラムを計画してくださっております	ありがとうございます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10				固定化されないようにみんなで楽しめるプログラムを作ってくれている（転がしドッジ、ポッチャ、マンカラ、バク抜きなど） 色々な体験やイベントを計画していただいて、いつも楽しみにしています	ありがとうございます。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	8	1		2	児童館に連れて行って交流させてくれている公園などに出かけた時など、地域のほかのお子さまとも遊んでいるようです	ありがとうございます。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11				丁寧な説明があった 入所する際に説明していただきました	ありがとうございます。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10				説明してくれた 入所する際に説明していただきました	ありがとうございます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	3		1	参加日や連絡帳で相談等に乗って頂いております	参観日にご参加をいただいている方にはご満足をいただけているが、なかなかご参加できない方へは保護者会などの別機会を設けるなどの工夫を検討します
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	10				連絡帳、連絡アプリで情報を教えてくれている 参加日や連絡帳で相談等に乗って頂いております	ありがとうございます。

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	2			定期的に助言などの支援が面談で行われている 参加日や連絡帳で相談に乗って頂いております	ありがとうございます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10				されていると思う いつも子供や親に寄り添って支援していただいております	ありがとうございます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	2	1	1	「オハイアリーの宴」で保護者同士が会うことはある 参観日には他の保護者の方やご兄弟との交流もあり、うちの兄弟も参加やおやつなども一緒に頂いております	参観日にご参加をいただいている方にはご満足をいただいているが、なかなかご参加できない方へは保護者会などの別機会を設けるなどの工夫を検討します
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10				相談いつでも受け付けますと伝えられている 相談がある時は相談会などですぐに対応いただいております	ありがとうございます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10				されていると思う 時には間に入っていただいたり、配慮いただいております	ありがとうございます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10				連絡アプリ・れんらくちょうで情報を教えてくれている ホームページや連絡アプリでいつも発信されています	ありがとうございます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10				写真は他の子が写っていたら顔を隠しています。 SNSも顔が分からないようにしてくれている 写真の公表時など、他の子の顔を隠すなど配慮されています	ありがとうございます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10				説明されている 入所の際に説明いただき、訓練も定期的に行っているようです	ありがとうございます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10				行われている 入所の際に説明いただき、訓練も定期的に行っているようです	ありがとうございます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10				行われていると思う 入所の際に説明いただき、訓練も定期的に行っているようです	ありがとうございます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10				説明されていると思う 今まで事故はないが、何かあれば連絡帳やお電話でご連絡をいただいております	ありがとうございます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	9	1			安心感を持って通所している 褒め上手な先生方や、仲の良いお友だちもいたり、心を許している様子です	ありがとうございます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	7	3			楽しみにしている 色々なイベントや自分の好きな体験ができていて、いつも笑顔で帰ってきます 自分がやりたいことがある時などは行きたがる	ありがとうございます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	10				楽しくお友だちと関わりを持てるような活動や公園・公民館・図書館などに連れて行っていただき、色々な刺激を受けられることに満足しています いつも子供や親に寄り添って下さり、色々な体験もできて満足しています	ありがとうございます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	オハイアイリ		公表日 2026年 4月 1日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	1	限られたスペースであるが、様々な工夫を凝らし訓練室で行えることや事業所外での療育活動をうまく織り交ぜている	個別支援において「静」の活動と「動」の活動を上手に区切るスペースをすること
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		ゆとりのある職員配置	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	2		スペースが限られているので、おもちゃの整理や視覚遮蔽への工夫
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	1		限られたスペースにおける整理整頓
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1	毎朝の共有会議を有効活用 研修時のディスカッション	研修以外の場でもディスカッションする時間を設ける
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		研修時に内容を共有し、改善点をディスカッションしている	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4		社会福祉法人ルロワと事業運営の情報交換を行っている	外部評価という点で「評価」を受けることまでの難しさ
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6			
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		毎朝の会議を活用して、情報共有	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6			

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	6			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	1		まだ実例がない
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4			まだ実例がない
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2		管理責任者を中心に各機関とのコミュニケーションを図っています。	全員が研修に参加するのは難しい為、交互に受けられるような努力をしている
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5		公園での活動や、イベントに近隣の児童を招待している	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	2	管理責任者や児発管を中心に参加している	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	1	毎月、参観日を設け実際の療育支援を保護者にも見学しまた参画してもらう場を提供している	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	3	2	毎月、参観日を設け実際の療育支援を保護者にも見学した参画してもらう場を提供している	保護者会という形での開催は行えていないので、今後開催を検討する
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	1	公園での活動や、イベントに近隣の児童を招待している	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	1	契約時に説明・マニュアル提供を行っている	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	1	研修時に内容を共有し、改善点をディスカッションし、避難訓練を年二回開催している	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	1		まだ実例がない
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	1		まだ実例がない
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4			明確な安全計画の策定と共有はさらに力を入れていく必要がある
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6				